

# 令和7年度島根県民文化祭「共催事業」一覧①

| 分類   | No. | 事業名                                  | 実施団体名          | 実施地 | 実施月   | 事業概要                                                                                                                                                                      | 参加予定人数<br>( )は構成員数 | 種類        |
|------|-----|--------------------------------------|----------------|-----|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|-----------|
| 美術   | 1   | 島根洋画会<br>創立80周年記念展                   | 島根洋画会          | 松江市 | 6月    | 島根洋画会創立80周年記念の特別展（公募展）として、一般作品者の作品を前面に展示し、記念賞の特設や出品者と語り合う批評会など、出品者を大切にしたい展覧会をめざす。また、作品の寸評や洋画会についての会報を来場者に無料配布することにより、芸術文化への理解と興味を一層深めることにつなげる。                            | 1500人<br>(63人)     | 分野別文化団体事業 |
|      | 2   | 第18回<br>しまね写真展                       | 島根県<br>写真家連盟   | 松江市 | 5月    | 県内の写真団体、写真愛好家、高校生等広く応募を呼びかけ、幅広い年代層の写真展に努める。しまね写真展は、落選がなく応募者全ての作品を展示するため気兼ねなく応募でき、島根県の代表的な写真の祭典として定着している。優秀な作品に対し賞状、副賞を授与し、一部の受賞作品は翌年の募集要項等に引用掲載する。                        | 200人<br>(26人)      |           |
| 伝統芸能 | 3   | 出雲歌舞伎公演<br>むらくも座2025                 | 島根県<br>地歌舞伎連合会 | 出雲市 | 6～10月 | 2025年は旗揚げ50年目を迎え、旗揚げ時に上演した演目に併せ、劇団による新作芝居を上演する。出演者、スタッフの後継者対策として若手団員を対象に指導者を迎え、担い手を育成すると共に、次世代の担い手に該当する「こども歌舞伎」を上演する。こどもから大人まで、幅広い世代が出演し、スタッフも地元住民の参加を得て50周年記念に相応しい公演を行う。 | 473人<br>(50人)      |           |
|      | 4   | 島根県邦舞連盟<br>25周年記念舞踊公演<br>～えにしをまいつなぐ～ | 島根県邦舞連盟        | 松江市 | 7月    | 発足25年の節目として、6流派合同での日本舞踊公演を開催する。加盟団体会員が出演するほか、今回は三味線と琴、日本舞踊の3種類について主に年少者から参加者を募り、数カ月 にわたって会員から指導を受け公演当日に発表の場を設ける。子どもたち、若者の出演により若い世代の方を含めた次世代に伝統文化への興味を誘う。                  | 700人<br>(40人)      | 市町村文化協会事業 |
| 総合   | 5   | 第16回出雲神在月<br>市民芸術文化の祭典               | 出雲市<br>文化団体連合会 | 出雲市 | 10月   | 出雲市総合芸術文化祭の一環として、大社町で開催し、13団体が参加する。各地域の加盟団体が持つネットワークを活用したPRに加え、「SNS」での告知にも力を入れる。市内各地域の文化活動の交流、組織の連携、各文化団体の一体感の醸成を図り、それぞれの特色を生かした伝統芸能や、伝統行事・創作芸能、様々なジャンルの発表に触れる機会とする。      | 700人<br>(200人)     |           |

## 令和7年度島根県民文化祭「共催事業」一覧 ②

| 分類 | No. | 事業名                               | 実施団体名                        | 実施地                            | 実施月    | 事業概要                                                                                                                                                    | 参加予定人数<br>( )は構成員数 | 種類        |
|----|-----|-----------------------------------|------------------------------|--------------------------------|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|-----------|
| 音楽 | 1   | 第34回<br>県民手づくり第九コンサート<br>in 島根    | 島根<br>第九をうたう会                | 松江市                            | 12月    | オーケストラ・コーラスとも年齢問わず県民から広く公募し、指揮者、ソリストとも島根にゆかりのある人を揃えて取り組んでいる。約7カ月の練習期間を経て、ベートーヴェンが「第九」に託した「自由」「友愛」「平和」のメッセージを込め歌い上げる。1部は若手を応援するステージで、男声合唱団「ケンタウルス」が出演する。 | 800人<br>(160人)     | 分野別文化団体事業 |
|    | 2   | サウンドライブしまね<br>アマチュア・ミュージックフェスティバル | サウンドライブしまね<br>実行委員会<br>(大田市) | 県内5カ所<br>(松江市・雲南市・大田市・江津市・益田市) | 2～3月   | ジャンル・年齢問わず県内のアマチュアミュージシャンが集うコンサートを県内5カ所で開催する。演奏だけでなく、一流ミュージシャンを講師としたワークショップやセッションも実施し、技術向上と人材発掘に取り組む。出演者、来場者がライブだけでなく会場全体を楽しめるような環境を作り、音楽による交流の拡大を目指す。  | 1,300人<br>(13人)    |           |
| 総合 | 3   | 第14回 雲南市総合芸術文化祭                   | 雲南市文化協会                      | 雲南市                            | 11月    | 展示・舞台それぞれテーマを絞って開催する総合文化祭で、展示部門では「書道」をテーマに加盟団体が日頃の活動成果として作品展を行うほか、島大書道部によるワークショップを行う。舞台部門では「舞踊・神楽」を取り上げ、邦舞や神楽団体の披露のほか、島大書道部と神楽奏楽との共演ステージを行う。            | 350人<br>(50人)      | 市町村文化協会事業 |
|    | 4   | 第21回<br>奥出雲町芸術文化祭<br>「おくかるフェスタ」   | 奥出雲町文化協会                     | 奥出雲町                           | 10～11月 | 『奥出雲町まちじゅう文化祭』をテーマに、加盟団体と町民による作品展、芸能音楽祭といった発表プログラムのほか、健康麻雀や囲碁等の体験ワークショップを行う。また、ALT（外国語指導助手）による異文化理解を進めるワークショップも実施する。地域で行われている文化活動を通し、幅広い世代間交流を目指す。      | 850人<br>(300人)     |           |
|    | 5   | 第29回（令和7年度）<br>松江市民文化祭            | 松江市文化協会                      | 松江市                            | 10～11月 | 協会加盟団体の作品展示及び公演などを行う、年に一度の文化の祭典。本年は主会場を「さんびる文化センタープラハホール」とし、作品展示、講演会、公演などを行う。年齢、男女を問わず幅広い方々に芸術・文化に触れていただく。                                              | 2,000人             |           |